

夏の交通安全県民運動

平成30年7月21日土～30日月

子どもと高齢者の
交通事故防止
(北陸三県統一重点)



統一
行動日

一斉街頭活動日

平成30年7月23日月

各機関・団体が、交差点等の街頭において一斉に交通安全啓発活動および交通安全指導を行う日です。

北陸三県統一「子どもと高齢者の交通事故ゼロの日」

平成30年7月30日月

北陸三県統一で、子どもと高齢者の交通事故ゼロを目指す日です。

こうつう
あんぜん



福井県交通対策協議会

福井県・福井県警察・福井県教育委員会・県内各市町

運動の重点と取組み

1 子どもと高齢者の交通事故防止（北陸三県統一）

- 子ども** 道路で遊ばない、信号は守る、横断歩道を利用するなどの交通ルールを守りましょう。
- 高齢者** 安全運転が困難となった場合の運転免許の自主返納や自動ブレーキなどが搭載された安全運転サポート車の利用を検討しましょう。
- 運転者** 「子どもと高齢者を見かけたらスローダウン」……子どもや高齢者を見かけたときは、十分な減速を行い、側方を通過する際には十分な間隔を開けましょう。
- 家庭・地域・職場** 子どもや高齢者が外出する際には、交通ルールの遵守や反射材用品の着用について「声かけ」を行いましょう。



2 歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

- 歩行者・自転車利用者** 夕暮れ時や夜間に外出するときは、明るい服装や反射材用品の着用を徹底しましょう。
- 運転者** 夕暮れ時には自動車の前照灯を早めに点灯し、夜間における「ハイビーム実践運動」やスピードダウンの励行により、歩行者・自転車利用者との交通事故防止に努めましょう。
- 家庭・地域・職場** 自転車事故被害者の救済に資するため、損害賠償責任保険等（TS保険等）に加入しましょう。



3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- 運転者・同乗者** 車に乗るときは、後部座席を含めた全ての座席でシートベルトを正しく着用し、お互いに確認しましょう。
- 家庭・地域・職場** 高速乗合バス、貸切バス、およびタクシー等の事業者は、全ての座席におけるシートベルト着用を徹底させるための広報啓発を強化しましょう。

4 飲酒運転の根絶

- 運転者** 飲酒運転の悪質・危険性を理解し、飲酒後に急用が生じた場合であっても車両等（自転車を含む）の運転は絶対にやめましょう。



5 交通安全3S (Save Silver, Save Child, Slow Down) + 2アクションの励行

- Save Silver** 深夜に危険な行動と思われる高齢歩行者を見かけたときは110番、「交通安全お助けコール（0776-23-4949）」へ積極的に通報しましょう。
- Save Child** 家庭、地域、職場において、子どもに対する交通安全指導や誘導を行うなど、子ども自身の安全行動を促しましょう。
- Slow Down** ゆとりある速度での運転を実践し、「スロードライブ」の意識を定着させましょう。
- 交通事故が起きにくい環境づくり** 交通安全実践事業所等の民間企業・団体が「従業員の安全教育」、「家族への呼びかけ」、「地域での交通啓発活動」などの交通安全活動を職場ぐるみで推進しましょう。
- クルマに頼り過ぎない社会づくり** 通勤・通学等での過度なクルマの利用を見直し、公共交通機関への転換を図る「カー・セーブ運動」を実践しましょう。



6 「国体・障スポ」に向けた交通マナーアップの推進

目前に迫った「国体・障スポ」に向け、「横断歩道 止まってゆずろう 思いやり福井」運動の推進など、交通マナーアップを図りましょう。